



お問い合わせは、
(☎63・3805)まで。

下水道への接続は お済みでしょうか？

下水道の整備ができて、みなさまに使っていただかなければ効果がありません。下水道事業に加入済みで、まだ接続工事をされていないみなさまは早めに工事をされますよう、よろしくお願ひします。

なお、接続工事は『日高町排水設備指定工事店』しか施工できません。指定業者の中から工事業者をご自分で選び、ご相談ください。借家やテナントの場合は、貸し主との協議も必要となります。指定工事店は役場ホームページで紹介しています。



給水装置の 誤接合の防止について

あなたの「家庭、事業所」での
水道配管は大丈夫？



「町水道の給水管」と「井戸水など水道以外の管」が直接連結されていますか？

これは、クロスコネクション（誤接合）と言い、町水道管と井戸水などの管を接続することにより井戸水などが町水道本管へ流入し、水質汚染につながるようになりますので、水道法により固く「禁止」されています。

また、バルブを設置し、必要に応じて水道水と井戸水などを切り替えて使用されているような状態もクロスコネクションになります。

なぜ禁止されているの？

町水道の給水管と、井戸水などの管が直結されていると、バルブの故障や操作不良、閉め忘れなどにより、井戸水などが水道本管に流入することがあります。この水が汚染されていた場合、周辺のご家族では飲用に適さない危険な水を飲んでしまうばかりでなく、最悪の場合、伝染病などを広範囲に引き起こしてしまうこととなります。

水道水の汚染を防止し安全性を確保するという公衆衛生上の観点から、クロスコネクションは水道法により固く「禁止」されています。

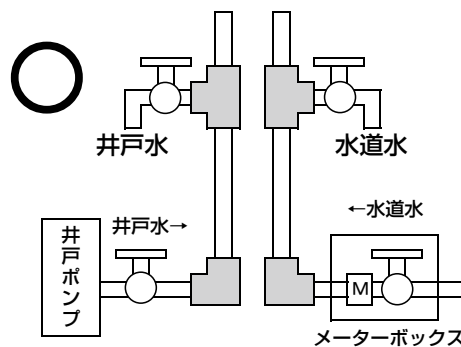
クロスコネクションに なっている場合は？

最寄りの町指定給水装置工事業者に連絡し、速やかに町水道の給水管から井戸水などの管を切り離して下さい（費用は使用者負担）。そのまま放置しておく、井戸水などが水道本管に流入するばかりでなく、反対に大量の水道水が「井戸」などに流れ

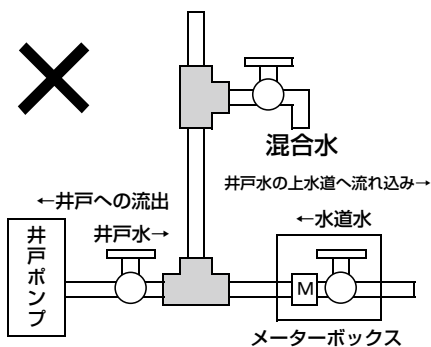
込み、後日高額の水道料金をお支払いいただくことになる場合もあります。

安心・安全な水道は、私たち一人ひとり、ルールを守って正しい利用をお願いします。

正しく接続された事例



クロスコネクション（誤接合）の事例



こんにちは

日高町地域包括支援センター

です!

もの忘れ無料相談会を開催します!!

「最近、もの忘れをする…」 「あれ?っと思うことが増えた」 「何かおかしい…」 でも、どこに相談すればよいのかわからない…。

ご本人、ご家族の方、お気軽にご相談ください。 *ご家族だけの相談でも可能です。

サポート医 池田明彦先生
日 時 平成27年2月12日(木) 14時~16時
場 所 日高町保健福祉総合センター 2階
(ふれあいセンター)
定 員 申し込み順 3組まで
相談時間 約20分程度

認知症サポート医が
お話を伺います



※医療機関で既に認知症の診断を受けている方は除きます
※医師による相談会です。診察ではありません
※事前予約が必要ですので、下記までご連絡下さい

【お申込み先】日高町地域包括支援センター(役場内) (☎0738・63・3801)

ひきこもりからの回復 —ひきこもり経験者からのメッセージ—

“ひきこもり”とは、仕事や学校に行かず家に居がちで、家族以外の人と関わる機会がほとんどない状態のことです。“ひきこもり”の状態が続くと、本人だけでなく、家族も日々の生活の中で不安やいきづまりを感じるものが少なくありません。

今回は、ひきこもりの経験者に、ひきこもっていた当時の気持ちや回復のきっかけなどをお話しいたします。

この機会が、ひきこもり当事者を理解し、支援のためのヒントを得られるものになればと考えております。

内 容
13:30~14:30 講演会「ひきこもりからの回復」
14:30~15:30 交流会

定 員 30人

対 象
講演会：ひきこもりの問題について関心のある方(家族や本人、支援者など)
交流会：ひきこもりでお悩みのご家族

日 時 平成27年1月23日(金)
13:30~15:30

場 所 御坊保健所 別館 大会議室
(御坊市湯川町財部859-2)

【お問い合わせ・お申込み先】
和歌山県精神保健福祉センター
(☎073・435・5194)
(FAX)073・435・5193

※平成27年2月20日にも、ひきこもりをテーマに講演会と交流会を開催予定です